

ハイスクールD×D～バルバトス
家の最強の男～

エスカノール様だ

バルバトス家は太陽の力と天雷の力と竜の力を宿すと言われている一族。そしてそこに長男が誕生した彼はバルバトス家の三つの力を宿していた。

長男の名はアルベール若手最強悪魔にして後に超越者と呼ばれる事になる者の話である

目次

1
話

1話

冥界

ここ冥界は悪魔と墮天使が住む場所である今から数千年前に悪魔と墮天使に天使との戦いがあった場所でもある今ではその戦いは無くお互いに休戦協定を結んでい
るそれは何故かと言うとそれは悪魔は四大魔王を天使聖書の神が死んだからだ墮天
使も多くの幹部が死んだそれから数千年が経ち今に至

そして今バルバトス家は今慌ただしかった。それはバルバトス家に長男が生まれ
るからだ。

『オギャーオギャー』

バルバトス家の現当主のアレンは産まれた子に誰よりも強く誰よりも優しくなっ
て欲しいと願うアレンの妻のシャルロットは産まれた子にアレンと同じように強く
優しくなって欲しいと願うながら産まれてきた我が子を抱き抱える。

1 1話
すると二人の傍にやって来る物達が居た、ジオティクス・グレモリーとヴェネラ

ナ・グレモリーにサーゼクス・ルシファーを始めとする四大魔王グレモリー家のメイトでありサーゼクスの妻でサーゼクスの女王グレイフィア・ルキフグス。

「産まれたようだな、アレン」

「ああ、シャルロットが頑張ってくれたからな」

「シャルロットさん、私にも見せて☆」

「私も宜しいでしょうか？シャルロット様」

「フフ、良いわよ」

「可愛い！将来はイケメンになるね！」

「そうですね、それに凛々しさも感じますね」

セラフォルとグレイフィアは産まれたばかりの子を見て微笑んでいたその様子を見ていたシャルロットは嬉しそうな顔をして見ていた。するとシャルロットの友人で親友のヴェネラナが聞いた

「彼の名は決まっているの？シャルロット」

「ええ、名はアルベール。それが彼の名前よ」

「アルベール、良い名だな」

シャルロットとアレンは産まれた子の名をアルベールと名づけた、するとサーゼクスがアレンに聞いた

「アレン殿、彼の宿る力は太陽の力、天雷の力、竜の力のどちらなのでしょう？」

バルバトス家の力は太陽の力と天雷の力と竜の力を持つと言われている。

「確かにそれは気になるわね」

「フフ、皆驚くと思うわよ」

「太陽の力、天雷の力そして竜の力の三つ全ての力を宿しているよ。」

アルベールはその三つの力が宿っていた、バルバトス家太陽の力と天雷の力と竜の力のどちらかが宿ると言われているが全ての力を宿したのはアルベールが初めてであった。それを聞いたサーゼクス達は驚きを隠せなかった

「サーゼクスちゃん！この子将来今から楽しみだね！」

「そうだね、セラフォル」

この日のバルバトス家はアルベールの誕生によりバルバトス家の者達や領地に住む者達もアルベールの誕生に喜んだ。

後にアルベールは若手悪魔最強でありサーゼクスと同じ超越者の一人として数え

られる事になるが今はまだ未来の話である。

ハイスクールD×D～バルバトス家の 最強の男～

著者 エスカノール様だ

発行日 2019年9月8日

ハーメルン-SS・小説投稿サイト-
<https://syosetu.org/novel/179439/>

本書の内容を無許可で転載・複写・複製することは、禁じられております。